



人定便り

令和2年度第9号
令和3年1月22日発行



県立人吉高等学校
定時制課程

人高ホームページ
もご覧ください。

健康教育推進月間!



あけましておめでとうございます
今年もよろしく願っています



<新年初日の様子> 1月8日、2学期制なので早速授業再開です。雪が舞い低温注意報が出ていたため40分の4限授業になりました。1限目は総合的な探究の時間で、水俣高校との発表交流会の準備のため、図書館で班員が協力しながら原稿まとめをしました。その後は各教室に戻り、各教科の学習に真剣に取り組みました。



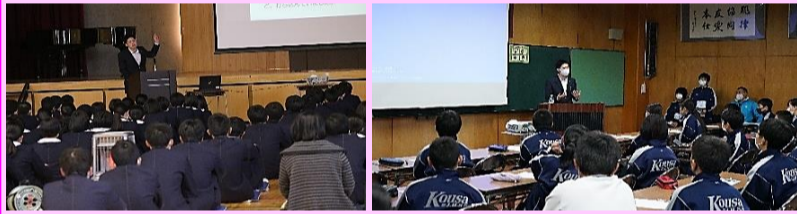
第68回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

知 厚生労働大臣賞受賞 永尾景虎 君

永尾君については、人定便り第4号で学校代表、第6号で県代表になったことを紹介していましたが、ついに全国大会で厚生労働大臣賞を受賞しました。本年度は新型コロナウイルスの影響で、都道府県・地区大会の代表57人の発表を作文で審査が行われました。作文には7月豪雨で自宅が全壊し、全国からの支援や学友らへの感謝などを込め、病院実習で患者さんからかけられた言葉に動揺した経験や、いつも支えてくれる学友や先生方への感謝も盛り込まれています。この受賞で救急看護分野の認定看護師になり社会に貢献したいという思いが益々強くなったそうです。

演題

「私は たくさんの手の中で
今を 生きている」



また、甲佐中学校からの依頼を受けて、11月に1年生対象に12月は2・3年生を対象に、自身のこれまでの経験、人定で学ぶと決めた理由、また7月豪雨災害を経験して防災教育がいかに大切かを「熱く」話し、自分を大事にすることの大切さを伝えました。

生徒会行事 <ビストロ人定> 12月24日

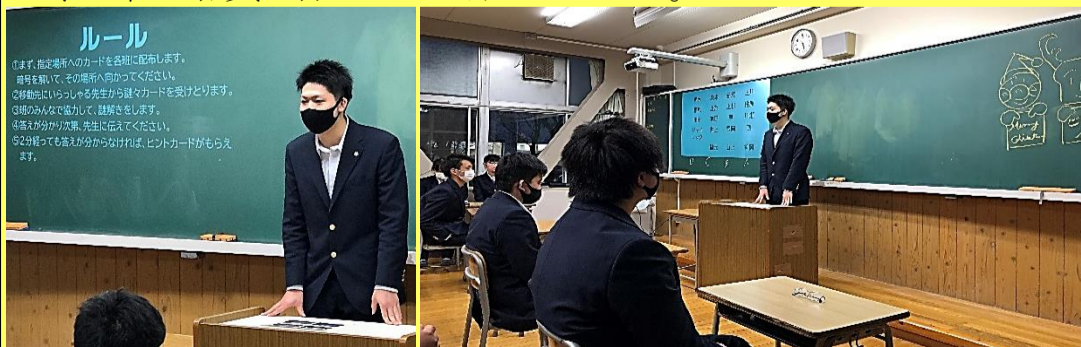
ビストロ人定生徒会企画

謎解き脱出ゲーム

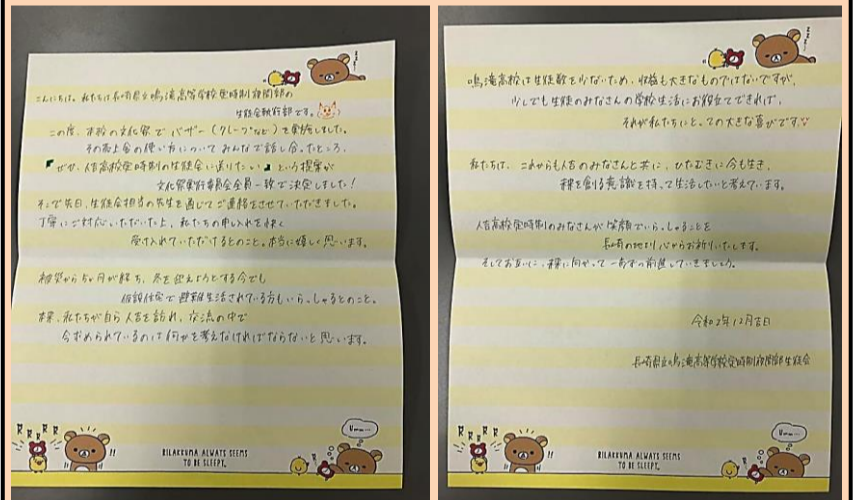
人定迷宮から脱出せよ!!!!

毎年恒例の生徒会主催の「ビストロ人定」が行われました。例年は、生徒全員で調理をして、生徒、先生方に振る舞うという企画ですが、今回は、コロナ禍のため調理はせず、お楽しみ企画だけとなりました。ま

ず、校舎内を使った「謎解き脱出ゲーム」で楽しみました。班ごとに、各部屋でクイズに答え、さらに先の教室に進むというものです。ルールから各班への質問を全て生徒会役員で話し合って決め、班員で相談しながら謎解きにチャレンジしました。先生方も各チェックポイントで問題やヒントカードを示すなど協力しました。ゴールは視聴覚室で、そこで全員集合（もちろん、生徒だけでなく職員15名すべて）して、さらなるお楽しみ会に突入です。班は1年から4年まで混合チームで、学年を越えて仲良く、クリスマスイブを過ごしました。会が始まる時は、小雨でしたが、終わる頃には月夜に変わっていました。聖なる夜にふさわしい雰囲気の中、人定は、生徒・職員の絆がさらに深まりました。



<長崎県立鳴滝高校夜間部定時制から支援>



同じ定時制の仲間である、長崎県の鳴滝高校定時制夜間部の生徒会からお手紙と寄付金が送られてきました。7月豪雨で被災した私たちに、義援金として文化祭での収益金を送っていただきました。本当に心温まるお手紙にみんな感激しました。

<人定 My Revo プロジェクト

「地域視察研修(芦北・水俣編)」>

本プロジェクトは今年度新たに始めた探究学習で、10月の取組の続きであり、将来地域人材として活躍するために、課題発見・解決の資質及び能力を高める活動です。生徒はグループでプレゼン準備に取り組んでおり、発表リハーサルを行い、改善策について話し合いを行いました。

